

ハードウェア装置名		EX2-3500/EX2-3200	EX2-1100
ソフトウェア名		EX2-3000 SC ソフトウェア V01	EX2-1000 SC ソフトウェア V01
IPルーティング	IPv4	Static、RIPv1/v2、OSPFv2、BGPv4	
	IPv6	Static、RIPng	
PPPoEクライアント		●	
FNAルーティング		—	
Link Aggregation		●	—
VLAN		●	
アドレス変換機能 ^{*1}		●	
UTM		●	
ファイアウォール ^{*1}	最大 性能 ^{*2}	15.0 Gbps	5.0 Gbps
	セッション処理性能 ^{*3}	120,000 セッション/秒	78,000 セッション/秒
	サイジング用性能 ^{*4}	7.0 Gbps	3.5 Gbps
	最大同時セッション数	2,000,000	200,000
	アンマリ型IPS ^{*1}		●
シグネチャー型IPS ^{*1} ^{*5} ^{*6}		○	
アンチウイルス ^{*5} ^{*6}		○	
Webコンテンツ・フィルタリング ^{*5} ^{*6}		○	
WAF ^{*6}		○	—
VPN		○	
IPsec-VPN ^{*1} ^{*7}	最大性能 ^{*8}	暗号カードA×1 利用時： 2.0 Gbps 暗号カードA×2 利用時： 3.5 Gbps 暗号カードB×1 利用時： 7.0 Gbps	0.6 Gbps
	L2TP/IPsec ^{*7}		○
	SSL-VPN ^{*9}		○
帯域制御 ^{*1}		○ ^{*12}	
最大	制御可能帯域幅 ^{*2}	13.0 Gbps	4.5 Gbps
	セッション処理性能 ^{*3}	100,000 セッション/秒	74,000 セッション/秒
	サイジング用性能 ^{*4}	6.0 Gbps	3.5 Gbps
	最大同時セッション数	2,000,000	200,000
サーバ負荷分散		—	
SSLアクセラレーター ^{*1} ^{*9}	性能(RAS 2,048bit) ^{*10}	暗号カードA×1 利用時： 2,000 tps 暗号カードA×2 利用時： 4,000 tps 暗号カードB×1 利用時： 14,000 tps	—
	HTTP/HTTPS圧縮 ^{*11}	●	—
リンク負荷分散 ^{*1}		○ ^{*12}	
認証・検疫ゲートウェイ		○	
標的型攻撃対策連携 ^{*6}		○	
信頼性 ^{*1}	ホットスタンバイ	●	
	LAN二重化	●	
	ゲートウェイ・フェールセフ	●	
保守・運用管理		日本語WebUI(https)、CLI (telnet,SSHv2)、SNMP(v1/v2/v3)、NTP、syslog、メール通知、ビジュアライザ機能 ^{*6}	

● 標準機能

○ オプション機能 (ライセンスが必要)

※1 IPv6サポート。

※2 1518バイト長のデータをUDP 通信で測定した値。

※3 128バイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする値。

セッション数/秒は、TCPコネクションの確立、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断を行う一連の処理を1セッションとした1秒間の処理数。

※4 128Kバイト長のファイルをHTTP通信で測定した値。

※5 IPCOM セキュリティサポートサービスが必要。

※6 ハードディスクオプションが必要。

※7 EX2-3500/EX2-3200はソフトウェア暗号に加え、暗号カードAまたは暗号カードBが使用可能。EX2-1100はソフトウェア暗号のみ。

※8 1400バイト長のデータをUDP通信で測定した値。

※9 暗号カードAまたは暗号カードBが必要。また、暗号カードAは最大2枚、暗号カードBは最大1枚搭載可能。

※10 128バイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする数。

トランザクション/秒(TPS)は、TCPコネクションの確立、SSLハンドシェイク、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断と行う一連の処理を1トランザクションとした1秒間の処理数。

※11 HTTPS圧縮を行うには、SSLアクセラレーターライセンスと暗号カードAまたは暗号カードBが必要。

※12 NW機能拡張ライセンスが必要。